

ハッカソン概要

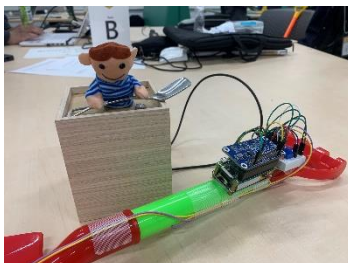
- 日時： 2023年12月16日(土)–17日(日) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会を 11/18(土)–19(日)に実施。
- 会場： 富山大学 五福キャンパス 総合教育研究棟 プロジェクト企画スペース
- 主催： Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 富山運営委員会 / 富山県ケーブルテレビ協議会
- 共催： 富山大学
- 協力： 富山市、富山高等専門学校、(株)インテック、Code for Toyama City、CHIRIMEN Open Hardware、Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 中央実行委員会
- 後援： 富山県、富山県立大学、総務省北陸総合通信局、北日本新聞社、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、Beyond 5G 新経営戦略センター
- 概要： センサーやモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かして「富山の冬を楽しくするIoTデバイスを開発しよう！」をテーマにしたハッカソンを実施。
- 参加者： 社会人5名、大学生7名、高専生4名、フリースクール生3名 計19名(4チームがハッカソン参加)



教材環境
Raspberry Pi Zero 版
CHIRIMEN

最優秀賞：真・雪掻無双 (チーム名：桃園の誓い)

ツラく孤独な作業である雪かきを楽しくし、ご近所とのゆるやかなコミュニケーションを促す作品。加速度／圧力センサーを取り付けたスコップが雪かき動作を検知すると、三国志をテーマにしたゲームさながら、仲間からの称賛応援メッセージが流れ、雪かきをする本人の覚醒を促す。また、孤独感を無くすため、スコップの雪かき動作を検知すると、ご近隣宅に設置した雪かき人形も動作を始める。これにより、「うちもやるか...」という仲間を増やし、近所で一齐に雪かきを行う環境を提供する。



目的	Society 5.0/Beyond 5G時代に特に必要な標準技術の創発・活用ができる人材に求められる知識・技能のスキルアップの機会とするため、主に初学者を対象に、Web標準技術を用いたIoTシステム開発の実践講習およびハッカソンを実施。標準技術やOSS利活用についての理解向上につなげる。	
使用教材環境	CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero (Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする) *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インタフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI	
ハッカソンテーマ	「富山の冬を楽しくするIoTデバイスを開発しよう！」	
運営委員会	主査	堀田 裕弘 氏 (富山大学 都市デザイン学部 教授)
	参画自治体	富山県、富山市
	参画教育機関	富山大学、富山県立大学、富山高等専門学校
	事務局	富山県ケーブルテレビ協議会 ICT利活用検討委員会、一般社団法人 WebDINO Japan
日程	ハンズオン講習会	ハッカソン
	2023年11月18日(土) - 19日(日)	2023年12月16日(土) - 17日(日)
会場	富山大学 五福キャンパス 総合教育研究棟 プロジェクト企画スペース	
参加者数	19 名	19 名 4 チーム
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 座学講習 (標準技術とOSSの基礎) Raspberry Pi Zero 版 CHIRIMEN を使ったハンズオン講習 アイデアワークショップ 	
講師／審査員	講師	<p>座学講習：標準技術やOSS活用の意義 瀧田 佐登子 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan 代表理事 / WIMC PLUS 中央実行委員会 副査)</p> <p>ハンズオン 講師：篠田 有崇 氏 (一般社団法人 WebDINO Japan)</p>
	審査員	<ul style="list-style-type: none"> 岩本 健嗣 氏 (富山県立大学 情報システム工学科 教授) 石浦 亮 氏 (株式会社インテック 自治体DXソリューション部長) 高木 悟 氏 (KDDI株式会社 技術統括本部 / WIMC PLUS 中央実行委員会 主査)
表彰	<p>最優秀賞：作品名「真・雪掻無双」(チーム：桃園の誓い) 社会人 1名 / 富山県立大学 1名 / 富山高専 2名 の4名チーム。 特別賞：作品名「転ケンパ」(チーム：県外) 富山大学 2名 / 名古屋文理大学 1名 / HOPTER TECH SCHOOL 2名 の5名チーム。</p>	
その他 (地域の特色など)	<ul style="list-style-type: none"> 過去にWIMC PLUS の開催経験を持たない地域として、富山県内で初の開催。 今年度は初開催のため、中央実行委員会事務局 (WebDINO Japan) が積極的にイベントの開催支援を行った。 最優秀賞チームメンバーには、総務省北陸総合通信局より局長賞を授与。 	